

白鳥園から地域へのメッセージ

白鳥

恵愛福祉事業団福祉理念

「生かせいのち」

発行 白鳥園・白鳥園を育てる会

編集 白鳥園 人材・育成委員会

90

2023.1

題字は 41 世仁和寺門跡
森諦円筆



目次

- 油断大敵……………2P
- にこりほっと……………3P
- 新任・異動職員紹介
- すまいる～みんなの笑顔～…4P～5P
- ささえる人・つなぐ人……………6P
- 先輩職員インタビュー……………7P
- お礼・受賞・寄贈品……………8P

油断大敵

白鳥園

野崎

弘美

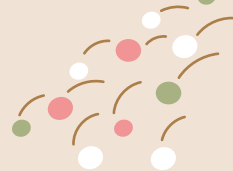
人は新しい環境におかれると、まずは戸惑います。そして慣れようと努力します。しかし、その状況がいずれ変わるだろうと予想できるとき、また受け入れがたいものであれば慣れるということ拒みがちです。慣れるというのは難しいものです。私たちは慣れるということを繰り返して成長し、生活をしていきます。

新型コロナウイルス感染症が流行って、私たちの生活は大きく変わりました。外出等の制限や家族との関わりも減り、地域との交流機会も希薄になりました。マスク着用やうがいやが上手にできない子どもたちもいる中、職員にできることは基本的な感染予防策を繰り返すことでした。

この夏は猛暑続きでした。熱中症に気を付けつつ、慣れてきた感染対策をしつつの三度目の夏休み。慣

れたという心の隙をついたかのように、施設内で子どもが一人発熱し、コロナ陽性との診断。集団生活という場でその後はあつという間に半数近くの子どもたちと職員が陽性者になりました。子どもたちと職員の全員が療養解除となるまで多くの方に心配をかけ、助けていただきました。ありがとうございました。

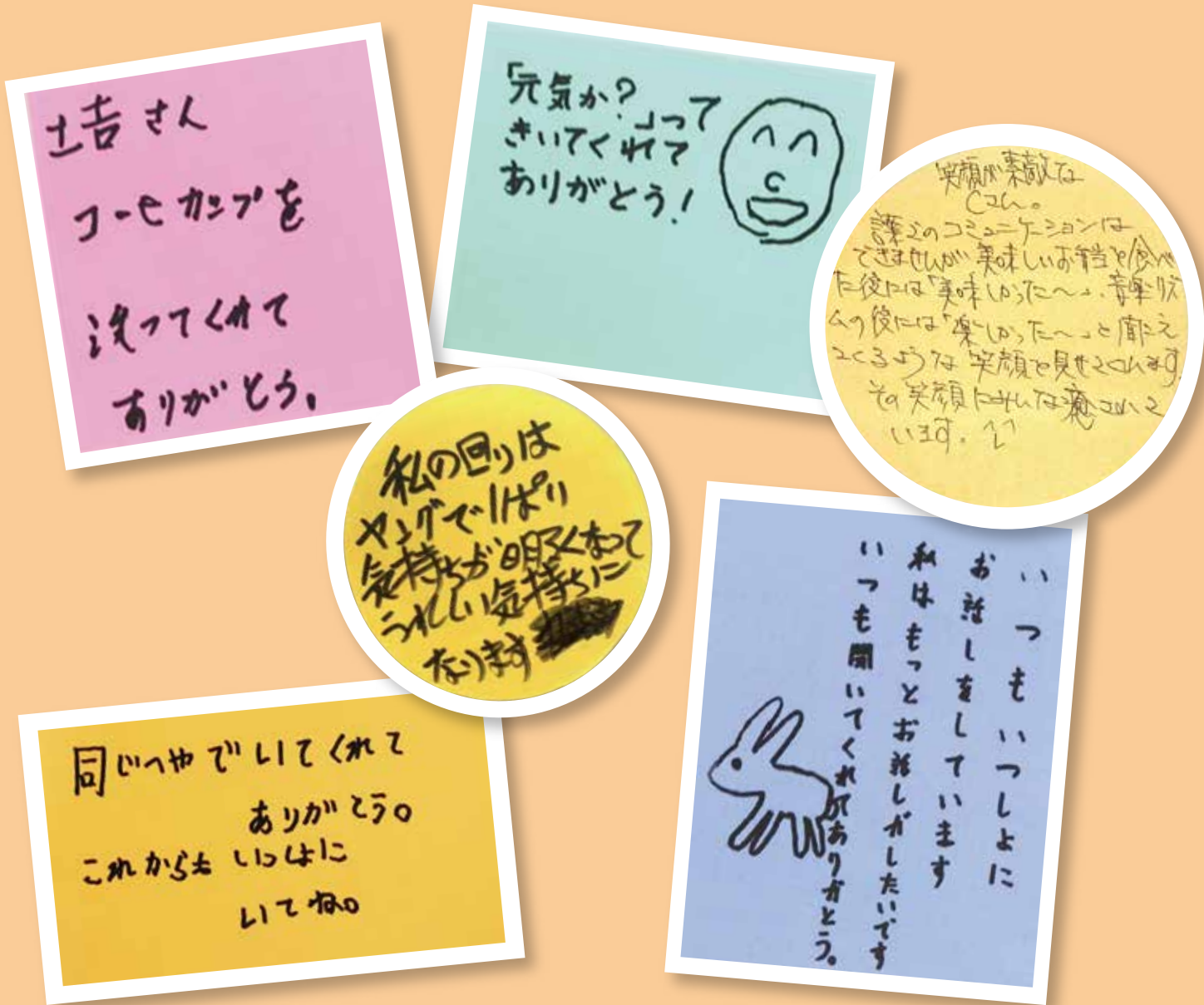
収束後、初期対応や療養中の対応は適切だったか、頭の中であれこれと思いがめぐります。この冬にはコロナ感染症とインフルエンザの同時流行が予測されています。慣れてきただろう感染予防対策を再度見直して菌を持ち込まないようすることを第一に、そして再度陽性者が出た場合には今回のことを教訓に、慌てず、焦らず対処する方法を身に付けていきたいと思えます。



白鳥園の にっこり ほっと

利用者さんとの毎日の中で、思わず「にっこり」と笑顔になった出来事や、「ほっ」と心が温まる瞬間を紹介します。

メッセージには、利用者さんや職員のありがとうの気持ちが詰まっています。



新任・異動職員紹介

Q自分を漢字一文字で表すと？



あすなる 川田 真優



児童 松尾 雄介



児童 石川 由貴



わこう 北川 和明



音楽リズム

月に一度のお楽しみ♪音楽リズム！！
リズムに合わせて歌って♪踊って♪みんな笑顔♪

東讃地区 103Km を自転車
で走るロードレース。
園のすぐ横の道路を激
走します。



ツール・ド・103 子どもたちが応援しました。



壁面 装飾



季節を感じる壁面装飾。
子どもたちと一緒に作りました。



テーブルホッケー

レクリエーションでテーブルホッケーに挑戦！
道具はダンボールで手作り☆
ゲームの準備も自分たちでします♪



段ボール迷路

夏休みの楽しみを作るために、段ボールをたくさんもらって迷路を作りました。

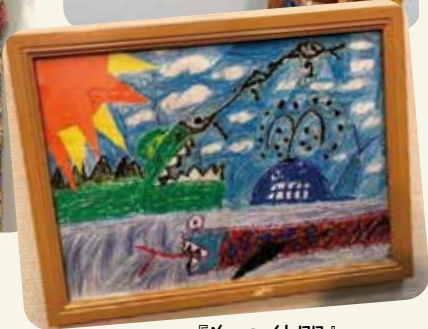
今年も夏野菜をたくさん育てました♪



香川県障害者芸術祭 2022 に参加しました。



『小5 合作作品』



『海の仲間』

『大好きなチョコレートパフェ』



『あさがお』



『ボクとともだち』



おやつの日

音楽リズムの日のおやつはキッチンカーが届けてくれるスペシャルメニュー



すまいる

～みんなの笑顔～

ささえる人・つなぐ人

あたりこパン 奥山早苗さん

わこう2Fでは毎月1回、作り立て♪手作り♪の特別なおやつを食べる『おやつの日』を設けています。そのきっかけとなったのが、東かがわ市を拠点として、香川県、徳島県内でキッチンカーにてパンや焼き菓子の販売をされている「あたりこパン」の奥山早苗さんとのご縁でした。香川県内のキッチンカー 39台が集う、FOOD TRACK MEETS~Kagawa~にも加入されており、週末は西へ東へと忙しく活動されています。



- 奥山さんは現在、『福祉施設にキッチンカーでかがわの食を届けたい』という思いで活動されている『KAGAWA食道』の代表も務めておられます。この活動を始められたきっかけは？



香川県に移住する前に住んでいた東京でパン教室を開いていました。その頃からいつかキッチンカーで焼きたてのパンや焼き菓子を福祉施設や病院、子ども関係の施設に届けたいと考えていました。キッチンカーでこちらからお伺いし、ご希望のお食事やおやつを提供することで、利用者様に喜んでいただきたいです。そして何より利用者様の笑顔や、子どもたちの笑顔がこの活動の原動力になっています。

- 夏休みに行われた児童棟のデイキャンプでは、色あざやかなかき氷を提供していただきました♪白鳥園での活動、関わりについての思いを教えてください。

子どもさんたちがみんなかわいくて、とても楽しい時間でした。『ありがとうございました』『ごちそうさまでした』『美味しかった♪』の言葉がとてもうれしかったです。今後も季節の行事やイベントでピザやケーキなどのおやつ作りも一緒にできたらいいなと考えています。白鳥園での利用者さんや子どもさんたちとの関わりは、私の息抜き、癒しでもあります。

- 今後の活動についての思い

東かがわ市内を拠点とするキッチンカーは現在4台あります。イベントや出張販売以外の活動として、今後、災害が起こった場合には、炊き出しの車に変身することもできます。地域の中で何か少しでも力になりたいです。特に子ども達のために『こども食堂』の運営や、キッチンカーを使って『お仕事体験をする』という取組みも動き出しています。たくさんの人と関わって情報を得て繋がっていくことで、いろいろな思いを実現させていきたいと思っています。



※『こども食堂』…無料または安価で栄養のある食事がとれる場所のこと。共食の機会を提供する場所。

先輩職員

インタビュー

入職9年目 白鳥園わこう別棟

橋本 麻未



○勤務されている事業所やお仕事内容について教えてください。

今年度、わこう2階から別棟へ異動し勤務しています。別棟は男女合わせて二十一名の方が入所されています。食事、入浴、排泄などの生活支援や日中活動のサポートを行っています。日中活動は平日に作業を、休日はカラオケやクラフト、DVD鑑賞などレクリエーションを行っています。作業は干支の置き物

作りや段ボール作業、キャップ磨きなどを個人に合わせで行っています。私は主に段ボール作業に入り、製品を作ったり納品に行ったりしています。

○なぜ障害福祉を選ばれましたか。

学生時代に障害者が出場する大会へボランティアに行ったことがきっかけです。様々なことにチャレンジし一生懸命な姿を見て興味を持ちました。

○仕事をする上で日頃から心がけていることは？

日頃から心がけていることはプラスの声をかけることです。利用者様はやってはいけないことをやってしまったり、何かできないことで幼少期から怒られることが多かったと思います。もちろん、注意が必要な時もあります。ありがとうございます。「よく頑張った」、「すばらしい」などプラスの声をかけを多くするよう心がけています。

○利用者様のご家族との関係で心がけていることはありますか？

個別支援計画書に写真を添付するようにしています。利用者様が普段、園でどのような生活をしているのか、口頭や文章での説明はもちろんのこと、写真を添付することでより伝わりやすいと思います。写真は作業や外出の様子、今はコロナ禍で行けていませんが、スポーツ大会や旅行の写真を添付しています。ご家族が高齢になったり、お仕事やコロナ禍などで利用者様とご家族が会えない場合があります。そんな中、写真を通して普段の様子を知ってほしいと

思い始めました。

○最も記憶に残っている利用者様のこと、またそのエピソードなどについて教えてください。

最も記憶に残っている利用者様は心臓の手術をした方です。ご本人の不安を少しでも和らげる為、事前に検査の内容や入院中のお約束事など文章やイラストを遣ってお話ししました。手術前は息切れがあり、しんどそうな場面が多くありましたが、手術を無事に終え元気に生活している姿を見ると、とても嬉しく思います。



御 礼

ご厚意・ご支援を賜りました

令和3年11月～令和4年10月分

真言宗御室派 香川宗務支所

竹内スミ子

後藤設備工業 (株)

窪 俊昭

(株) Daska&Desiree

江元 祥晃

竹本石油 (株)

赤澤 嘉彦

白鳥園父母兄弟の会

小川 勝子

白鳥園を育てる会

石井 宥輝

(順不同・敬称略)

受 賞

受賞おめでとうございます

令和4年度全国社会福祉協議会 会長表彰

✳️安藝 世都子さん
(白鳥園わこう 別棟)

令和4年度東かがわ市社会福祉協議会 会長表彰

✳️小島 美智代さん
(白鳥園わこう 別棟)

日本知的障害者福祉協会 福祉事業功労者表彰

✳️竹内 誠司さん
(白鳥園わこう)

令和3年度香川県知的障害者福祉協会 理事長賞

✳️根ヶ山 康代さん
(白鳥園)

✳️植村 久美子さん
(障害者就業・生活支援センター共生)

✳️福島 徳子さん
(白鳥園 調理室)

令和4年度香川県社会福祉協議会 会長表彰

✳️相馬 和也さん
(白鳥園わこう 別棟)

✳️森本 壽子さん
(白鳥園わこう 調理室)

✳️植村 久美子さん
(障害者就業・生活支援センター共生)

NHK 歳末たすけあい 赤い羽根共同募金会様より頂きました



タンバリン



マラカス



プロジェクター

音楽リズムや映画鑑賞など楽しく使わせて頂いています

編集
後記

広報誌の作成を通して一年を振り返ってみると制限されることが多い毎日の中にも、利用者さんの笑顔があふれていました。マスクを外して笑い合える日が待ち遠しいです。